

交通安全情報

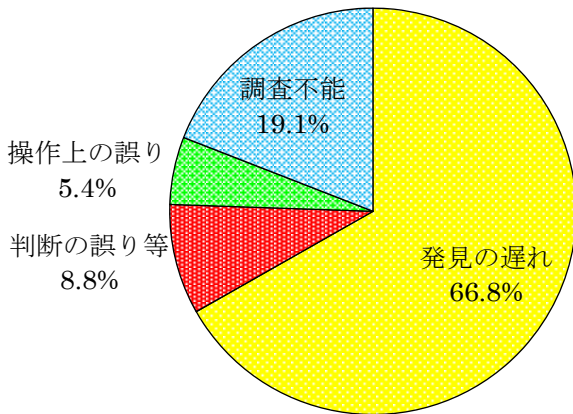


平成29年3月
臨時号
警視庁交通部

高齢者ドライバーの交通事故の当事者にならないために!

※高齢者とは、統計上65歳以上をいいます。

高齢運転者が関与した交通事故原因 (平成28年中都内データ)



構成比の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならないことがあります。

※脇見や考え事をしていたことなどによる**発見の遅れ**が最も多くなっています。



安全確認が億劫になっていませんか?

加齢が運転に与える影響とは

心理的傾向

- 安全確認を面倒に感じたり、自分は安全運転であるという自分の運転技術への過信。

漫然運転

- 漫然と運転し、道路標識や歩行者・自転車等を見落としてしまう。

身体機能の低下・衰え

- 対向直進車のスピードや距離の判断を誤りがち。
- とっさの行動や、ブレーキ操作などに遅れが生じる。

※個人差があります。

運転は細心の注意を払いましょう! 安全運転を続けていくために...

歩行者の行動特性

子供編

- ①興味があることに夢中になると、周囲の状況が目に入らない
- ②突然走り出す



高齢者編

- ①車が接近してきても避ける行動がとれない
- ②視力、聴力の衰えから、車の接近に気づかない



運転に自信がなくなったら...家族に心配と言われたら...

運転免許の自主返納をお考えください!

※詳しくはけいしちょうのHPをご覧ください。